

# ◆ 緊急！ 宗教フォーラム ◆

人間は死者を埋葬する唯一の動物と言われますが、最近、イスラエルの洞窟内の墓地跡で1万2千年前の4基の墓に花を供えた痕跡を発見したそうです。『日本書紀』には伊弉冉尊が紀伊国の有馬村に葬られたとき、土地の人々が花を以てお祭りし、鼓や笛、旗などで歌い舞った、とあります。日本には仏教伝来以前から固有習俗の葬送儀礼があり、死後は、仏教でいうような十萬億土に行くのではなく、祖先の霊の許に帰ってこの国土に留まり子孫の繁栄を見守ります。『日の本に生まれ出し益人は神より出て神に入るなり』と詠まれた歌のように、先祖から「血と心」を引き継ぎ、子孫に残す連続性が我われ日本人の特徴と言えます。今回の講師は、神戸・湯泉神社宮司の別所 敬介氏です。皆さまのご出席をお待ちしております。(奈良 泰秀)



## 『日本人の死生観と神葬祭』

講師：別所 敬介氏

(兵庫・有馬温泉 湯泉神社宮司)

葬儀の形態はいく度かの変遷を経ております。3世紀頃は権力者が大きな古墳を造築しましたが、一般民衆は墓を持たず、野山や河川淵に遺体を遺棄していました。11世紀には一条天皇が現在の原型となる葬儀が行われましたが、一般庶民に定着したのは、それから数百年後です。現在、葬儀の変化はまさに「1年ひと昔」の速さです。都市への人口移動や少子高齢化が地域共同体を衰退させ、菩提寺と檀家の帰属関係を希薄にしました。この状況で、我われ神職は葬儀をどのようにすべきかをお話します。

- 日時：平成25年 10月21日(月) 1:30p.m～4:30p.m (1:00p.m開場)
- 会場：新宿 成約ビル1階 セミナールーム  
(〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-13-2 : TEL 03-5363-5181 下記案内図)
- 入場料：無 料 (\*ご参加の場合は下記の Fax・メール・電話でご連絡ください)



### ◎ 参加申込み (Fax送信用) 【締切り = 10月18日(金)】

Fax: 送信先 045-491-7461 e-mail: info@nippon-bunmei.jp Tel: 045-481-9361

ご芳名 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 歳)

ご住所 \_\_\_\_\_

お電話 \_\_\_\_\_

ご職業 \_\_\_\_\_

\* 今回の入場料は無料ですが、ご予約後のキャンセルはご遠慮ください。

#### 【アクセス】

- 都営新宿線・東京メトロ丸の内線・副都心線「新宿三丁目」駅より徒歩5分
- JR新宿駅東口より徒歩10分

